

News Release

2019年4月23日

ITER 包括輸送プロジェクト 3 者契約締結について

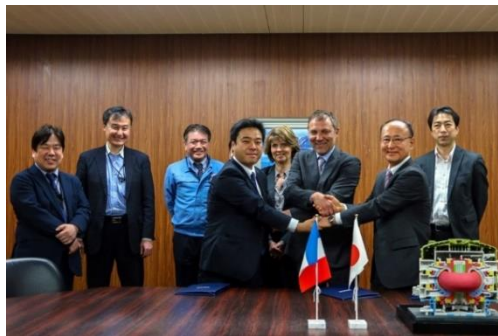
株式会社日立物流（以下:当社）は、先月 7 日に国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（以下:QST）とフランスの物流会社 DAHER（以下:DAHER）と ITER 包括輸送プロジェクトの日本-フランス間一貫輸送に関わる基本契約を締結しましたのでお知らせいたします。

ITER 包括輸送プロジェクトとは、日本を含む 6 か国が分担して製造した機器を、フランスで建設中の国際熱核融合実験炉（ITER）サイトへ納入するため現地まで輸送するプロジェクトで、DAHER がプロジェクトを一括受注し遂行しています。QST は日本の国内機関として、日本が分担する機器の開発、製造、輸出を含む調達を担当しています。当社は日本における DAHER のパートナーとして、長年培った高い専門技術とノウハウを活用し、超大型重量機器の日本からフランスまでの輸送を担当いたします。

当社グループは、最も選ばれるソリューションプロバイダをめざし、ビジネスコンセプト『LOGISTEED(ロジスティード)』のもと、コア領域を強化するとともに事業・業界を超えた協創領域の拡大を図り新たなイノベーションを実現していきます。

<輸送の概要>

作業範囲	日本～フランス間の海上輸送（日立物流）、フランス側現地輸送（DAHER）
輸送品	トロイダル磁場（TF）コイル（計 9 基）（国内メーカー 2 社にて製造）
大きさ／重量	(W)18m×(D)10m×(H)5m /500 トン（1 基あたり）
作業時期	2020 年～2022 年予定



△3 者間契約締結の様子

<ITER（イーター）計画とは>（QST Web サイトより）

ITER 計画は、平和目的の核融合エネルギーが科学技術的に成立することを実証する為に、人類初の核融合実験炉を実現しようとする超大型国際プロジェクトです。ラテン語で道や旅という意味を持つ「ITER」には、核融合実用化への道・地球のための国際協力への道という願いが込められています。

ITER 計画は、2025 年の運転開始を目指し（2016 年 6 月 ITER 理事会で決定）、日本・欧州連合（EU）・ロシア・米国・韓国・中国・インドの 7 極により進められています。

※ITER 計画について <http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>

以上

【お問い合わせ先】 ㈱日立物流 経営戦略本部 広報部 TEL：03-6263-2803